



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
早良区社協事務所（早良区社会福祉協議会）
福岡市早良区百道1-1-1 UMIBE BLD.1階
TEL:092-832-7383 FAX:092-832-7382
Eメール:sawaraku@fukuoka-shakyo.or.jp

福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



災害時の円滑な支援のために ～個別避難計画作成ワークショップを開催しました～

個別避難計画とは、災害時の避難に支援を必要とする方(※)について「誰が安否確認や避難のサポートをするか」「支援の内容や避難先をどうするか」といったことを平時から決めておく計画書です。計画書は、地域で見守り活動を行なっている方と協力して作成しています。早良区社協では、この取組みのサポートとして、令和7年度に早良区内5校区で各2回のワークショップを開催しました。

ワークショップの1回目では、災害時の避難支援体制づくりの必要性などについて、校区担当職員が説明を行なった後、町ごとに計画書を作成しました。2回目では、事例を交えながら、完成した計画書の活用方法を検討しました。今後は計画書の更新や計画書を活かした安否確認訓練の提案など、継続した支援を行なっていきます。

他の校区においても個別避難計画作成を進めることができるよう、令和8年度も順次ワークショップを開催する予定です。

(※)福岡市が作成する避難行動要支援者名簿登載者（①移動が困難な方、②日常生活上介助が必要な方、③情報の入手・発信が困難な方、④精神的に著しく不安定な状態をきたす方など、諸要件に該当する方）のうち、地域への情報提供に同意された方。

【各校区の開催状況】

校 区	第1回目	第2回目
飯倉中央校区	10月11日	1月10日
原北校区	12月20日	1月31日
田隈校区	1月21日	2月18日
内野・曲渕校区	10月19日	11月21日



▲飯倉中央校区のワークショップの様子

参加者の声

- ・支援の必要な人がどこにいるのか、皆で共有できてよかった。
- ・自治会長や民生委員と一緒に訪問するきっかけとなった。
- ・定期的開催し、変化し続ける見守り対象者の情報を更新する必要があると思う。



みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくりへ一歩前進！ ～「福祉のまちづくりプラン(※)」を作成・更新しました～

有住校区

有住校区では、毎年3月に「これからの有住校区を考える会」を開催しており、令和6年度に、福祉のまちづくりプラン作成に向けて「有住のここがイチオシ」と「こんな有住校区になったらいいな」をテーマにグループワークを実施しました。

校区の皆さんの声をあつめ、約1年間かけて協議を進め、令和8年2月に「有住校区福祉のまちづくりプラン～つながり・ひろがり・ふかまりプラン～」が完成しました。

プランは、手に取ってもらいやすいよう、持ち運びやすい三つ折りサイズにしたり、校区の室見川沿いに咲く桜をイメージした淡いピンク色にしたりと、細部まで有住校区らしい工夫が詰まったものになりました。



▲有住校区福祉のまちづくりプラン

四箇田校区

四箇田校区では平成28年度、団塊の世代が後期高齢者（75才）となる2025年に向けて、「人と人のつながりのできる四箇田」を目標に掲げた福祉のまちづくりプランを策定しました。そして、2025年を迎えた令和7年度、プランの更新を行いました。約1年間、校区のみなさんと「人と人のつながりのできる四箇田」を実現するにはどうすれば良いか、何度も話し合いを重ねました。

その結果、「しかた」の頭文字をキーワードに「みんなが“し”りあうまちづくり」「ひとりひとりが“か”がやくまちづくり」「お互いに“た”すけあうまちづくり」の3つのプランを柱とした「TsumugU(つむぐ)プラン」が完成しました。



▲四箇田校区TsumugUプラン

(※)「福祉のまちづくりプラン」とは…

地域課題やその解決策を住民が主体的に話し合い、自ら定めた目標や活動計画をまとめたもの。

「令和7年度福岡県ひとり暮らし高齢者等見守り活動に関する知事表彰」を受賞しました

飯倉校区

飯倉校区社協では、平成11年からふれあいネットワーク活動を開始し、現在は校区内の全11町内で実施しています。平成28年度からは、年2回「高齢者支援を考える会」を開催し、校区として何ができるかを協議する等、校区全体で高齢者支援に取り組んでいく地域づくりが進んでいます。

令和7年度は更なる見守り体制の充実を図るために、業務で訪問や送迎を行う企業等へ見守り活動の協力依頼を行ないました。また、企業等からの連絡を一括で受け、該当町内へ迅速に連絡するために、SNSを活用した連絡体制（いいくらNavi）を構築しています。これにより、異変等を発見した際、迅速に現場確認等の対応ができるようになりました。

このような取組みが評価され、この度の受賞となりました。飯倉校区では、これからも安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。



▲(左) 飯倉校区社協会長 山本光男氏